

農業水利施設における防除事業補助金

農林水産部耕地課では、令和5年度から市町村や土地改良区が管理する農業水利施設の効率的な防除を実施できるよう、防除に要する経費に対し助成する補助金を創設しました。

事業名：千葉県農業用排水施設における外来水生植物防除事業

事業主体：県内の市町村や土地改良区

事業規模：40,000千円(県当初予算20,000千円)

補助率：県50%以内

補助内容：駆除経費(処分費含)、測量設計費、船舶機械器具費

駆除に必要な機械・施設のリース・導入等に要する経費

拡散防止に必要なダストフェンスや給水栓のネット等の

購入・設置等に要する経費

※処分先(クリーンセンター等)の受け入れが課題となっている。

千葉県での対応状況(農地)

令和5年8月に、ナガエツルノゲイトウの判別方法や駆除方法についてのリーフレットを、農家向けに約2万部配布し、普及啓発活動を行っています。

難防除雑草「ナガエツルノゲイトウ」に注意!

河川・用水路を介して「特定外来生物」ナガエツルノゲイトウの発生区域が拡大しています。定着すると駆除が困難な雑草で、生態系や農業へ悪影響を及ぼします。用水路、水田の水口付近や畦畔を見回り、早期発見・早期駆除に努めましょう。

※特定外来生物は、法律で栽培・運搬等が禁止されています。



- 特徴**
- 【再生力:大】数cmの茎断片から容易に発根
 - 【拡散力:大】茎はちぎれやすく、水に浮く
 - 【侵略性:大】乾燥に強く、畑地などにも侵入

注意! 刈払機を使った除草は、茎や根の断片が周囲に飛散してかえって発生場所が拡大します!



ナガエツルノゲイトウの見分け方



間違えやすい植物



出典:ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル(農林水産省、環境省、農薬・食品産業技術総合研究機構)

水田における対策

水田に侵入させない

- 水口に3ミリ目程度の種子もみ袋等の網を設置し、茎や葉の流入を防ぎましょう。
- 水田に侵入していないか、水口周辺をこまめに観察しましょう。
- 耕うん機等に附着して拡散するので、発生の無い水田から耕うんし、よく洗浄しましょう。



水田や畦畔でまん延させない

畦畔・本田で発見した場合は、下図を参考に除草剤で防除しましょう。

※ラベルの表示を事前にしっかり確認(適用場所・使用量・散布回数等)

※刈払機で除草すると、茎や根の断片が周囲に飛散して断片から再生するため、かえって発生場所が拡大します。

区分	移植		中干し		出穂		収穫	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
畦畔防除	●カソロン粒剤6.7 ※畦畔前線しやすい場合			●サクサ液剤				●ラウンドアップマックスロード
水田内防除	●ラウンドアップマックスロード			●ロイアント乳剤 ・収穫前45日まで ・ナガエツルノゲイトウの草丈35cmまで				
体系防除(散粒機使用)		●パッチリLX1キログラム (田植同時~移植後7日)						
体系防除(散粒機使用)			●ピラクロン1キログラム (田植同時~移植直後)					
				●ウィンドコア1キログラム ・ナガエツルノゲイトウの草丈5cmまで				

本資料に係る研究は農林水産省委託プロジェクト研究「農業被害をもたらす侵略的外来種の管理技術の開発」(JPJ00784668)の補助を受けて行った

水田以外の対策

- 群落規模や現場条件に応じて、人力または重機での抜き取り・剥ぎ取りを検討。
- ※成長の初期、群落規模が小さいうちに除去することが有効
- ※除草剤は水系に流出するおそれのある場所では使用しない。(河川敷や水路など)
- 【その場で枯らす場合】
- ①袋に密閉して、厚手のブルーシートの上に置くなどして枯らしてください。
- ②自治体のごみ処理方法にしたがって処理してください。

「ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル」(農林水産省、環境省、農薬・食品産業技術総合研究機構)より抜粋

【お問合せはお近くの農業事務所まで】作成:千葉県農林水産部安全農業推進課



出典:千葉県庁ホームページ
「ナガエツルノゲイトウにリーフレット」
(農林水産部安全農業推進課肥料・農薬班)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/annou/shokubo/nagaetsurunogaitou.html>

まとめ

- 千葉県では、庁内連絡会議において各部局で役割分担をし、ナガエツルノゲイトウ対策に努めています。
- 農業水利施設における取り組みとしては、令和5年度から農業水利施設の管理者が効果的な駆除・防除等を実施できるよう、防除に要する経費に対し、助成しています。
- しかし、ナガエツルノゲイトウは引き続き拡大し続けているため、千葉県では、現状の繁茂状況を把握するとともに、拡大防止に向けて、各部局間の連携を密に行い、効果的な駆除・防除等に取り組んでいきます。特に、繁茂が拡大している県北部は駆除を中心に、今後繁茂が拡大する恐れがある県南部は調査や普及啓発活動を中心に行っていきます。